

## 21世紀の日本のかたち（108）

### 地域学(7)

#### 新宿・歌舞伎町ルネッサンス

#### 21世紀、都市の盛り場論



戸沼幸市

< (一財)日本開発構想研究所 代表理事 >

### 1. 2018年ゴールデンウィークの歌舞伎町の賑わい

1日370万人の乗降客をもつ新宿駅（地下道などで接続する駅を含める：2016年）に隣接する歌舞伎町は、5月のゴールデンウィーク、いつもに増して多くの市民、外国人観光客を交えて大賑わいでした。かつての歌舞伎町興行街の中心であったコマ劇場が建て替えられ、ゴジラを冠した東宝シネマ新宿になりましたが、その前のシネシティ広場では、連日アフリカ、アメリカ、カリブの歌と踊りの舞台が設えられ、これを囲んでアフリカなどの屋台が並んで、人種、国籍混交の濃密な交流空間ができておりました。

歌舞伎町は興行街を取り囲んで中高層の建築群があり、ここに飲食、物販、ゲーム、風俗の店々が高密度に集積していますが、ここにはゴールデンウィークに限らず、連日アジア系、欧米系の外国人観光客の人波があり、さながら国際タウンの盛り場の様相を呈しております。歌舞伎町にあるホテルは、ラブホテルを含めて7、8割が外国人客で占められているとのこと。今、外国人に人気のあるスポットに“ゴールデン街”、木造三階の建築が狭い路地を挟んで密集して、戦後の都市の場末の風景をそのまま残しているこの地

区も、今や外国人観光客の人気スポットです。

図1 歌舞伎町の位置



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

歌舞伎町の北に職安通りを挟んで大久保のコリアンタウンが隣接しております。コリアンタウンも連休中は大賑わいで、韓国人の多い店では先の南北朝鮮の首脳会談、文在寅、金正恩氏の話で盛り上がっております。戦後、ユニークな繁華街として計画され、半世紀余を推移してきた歌舞伎町は、ハード面も含め、内容面、性格面にも大きな曲がり角に差し掛かっていると感じられます。

この大きな転換期にあって、地元では商店

主たちが行政と一緒にあって歌舞伎町ルネッサンス協議会を立ち上げ、これまでの歌舞伎町の歴史を振り返りつつ、国際都市新宿の「21世紀の盛り場のかたち」を検討しはじめております。

図2 新宿駅周辺の建物用途



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

## 2. 歌舞伎町小史

### 1) 歌舞伎町の地理・地形

現在、「歌舞伎町」と言われている一帯は、もともと武蔵野台地淀橋台を下る低地、窪地でした。明治末まで肥前国（長崎）大村藩主大村家の別荘のあった場所で、雑木林のある鴨場でした。ここに大きな沼があり、この沼から「蟹川」が東の低地を伝って、戸塚にある早稲田大学の大隈庭園まで流れておりました。この沼をはじめ、一帯の低地を淀橋浄水場の建設のために出た大量の残土で埋め立てられた土地が、現在の歌舞伎町の土地です。この土地は以前、角筈一丁目と呼ばれており、戦前まで新宿通りの北側、国鉄線路敷に隣接する東側の裏町であり、小住宅と商店が混在する場末の裏町でした。大きな建物として、府立第五高等女学校、ほかに東京乗合自動車会社、北に伝染病隔離所の病院（後の大久保病院）があるといったものでした。特に外から人の来る盛り場ではなく、商店といっても

米屋、豆腐屋、乾物屋、下駄屋、質屋といったものでした。

表1 年表 歌舞伎町の歴史

戦災と歌舞伎町計画 (1941~1945/1957)	<戦災>	1941 (S16)	太平洋戦争始まる 角筈地区区画整理【完成】
		1943 (S18)	東京都発足【東京府→東京都】
		1945 (S20)	東京大空襲、四谷・牛込・淀橋地区【焼失】
	<歌舞伎町復興計画>	1946 (S21)	歌舞伎町区画整理事業 都市計画決定 歌舞伎町 (1947~1957) 歌舞伎町2丁目 (1948~1952)
	第1期	1950 (S25)	区役所を歌舞伎町に置く
	1945~56	1952 (S27)	西武鉄道、西武新宿まで延伸
	1954 (S29)	名曲喫茶スカラ座、歌声喫茶灯、民芸茶房すずや【閉店】	
	1956 (S31)	新宿コマ劇場、新宿ミラノ座【オープン】	
歌舞伎町復興計画の進展 (1958~2004)	第2・3期	1958 (S33)	売春防止法施行
		1964 (S39)	東京オリンピック
		1966 (S41)	区役所本庁舎【完成】
		1975 (S50)	公示地価日本一（新宿3丁目）
		1977 (S52)	歌声喫茶灯【閉店】
	第4期	1987 (S62)	歌舞伎町ヤングスポット整備
	1985~	1989 (H1)	バブル経済ピーク
	2004	1991 (H3)	東京都庁【完成】 副都心→新都心
		1995 (H7)	地下鉄サリン事件
		2001 (H13)	歌舞伎町ビル火災 (44人死亡)
歌舞伎町ルネッサンス (2005~)	歌舞伎町ルネッサンス	2005 (H17)	歌舞伎町ルネッサンス推進協議会【発足】
		2008 (H20)	新宿コマ劇場【閉館】
		2015 (H27)	ミラノ座【閉館】 TOHO シネマズ新宿 ※ゴジラ【オープン】
	(将来)	2020	東京オリンピック・パラリンピック【開催予定】
		2022	ミラノ座跡地・東急複合エンターテインメント施設【オープン予定】

資料：新宿区資料より戸沼作成

図3 戦前（1938年）の歌舞伎町地区



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

## 2) 戦災と歌舞伎町計画

歌舞伎町（角筈）地区は、新宿の大半の区域とともに昭和20（1945）年の米軍の大空襲により壊滅的な打撃を受けました。当時、この角筈地区の町会長であった鈴木喜兵衛は、ひとつの計画案を地元に示し、地区住民をまとめて情熱的にこの案の実現に取り組んで行きました。

図4 歌舞伎町計画の範囲



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

復興計画の内容は都バス車庫裏、国鉄山手線を背にして、ワ冠型に東向きに芸能施設を配置し、その東南一帯に職能区分した商店街の建設を行うという土地利用構想でした。

鈴木は借地権の問題に短期で見通しを付け、石川栄耀東京都建設局都市計画課長（当時、後に早稲田大学教授）の全面的な協力を得て、計画のコンセプト「道義的繁華街」の建設を推し進めました。この計画案では当初、菊座など歌舞伎座を誘致するプランもあり、町名を「歌舞伎町」とした経緯があります。

歌舞伎町復興計画図（1946年5月公表）によると、客の立場に立って商売をするという、道義的繁華街の中核をなす興行街のつくり方にユニークなものを感じます。劇場群に囲ま

れた閉じた広場（25m×50m）があり、地霊に因んでか、そこに噴水が設けられておりました。ヨーロッパ風の街並みの美学といったものが感じられました。

図5 歌舞伎町復興計画図



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

## 3) 歌舞伎町復興計画の進展

### 前半（1957～84）

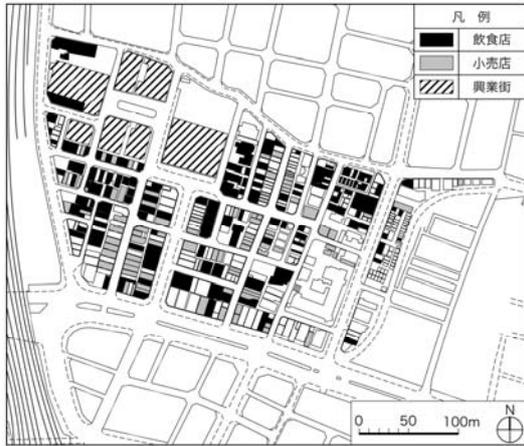
歌舞伎町建設初動期を経て、ようやく繁華街としての体裁が整った時期。興行街に新宿コマ劇場、ミラノ座、新宿劇場、オデオン座、地球座などが広場を囲んで完成し、戦後、東京復興において特筆される道義的繁華街が新宿の地に出現することになりました。

当時の学生、若者たちは、映画という媒体を通して欧米などの情報を貪るようになり込んだ時代でした。また、戦後日本が立ち上がって行く姿を映し出す、日活や東宝の日本映画に自分を重ねて前へと進んだ時代でもありました。そして街に点在する小さな酒場や名曲・歌声喫茶店は若者の解放区のアオアシでした。

また大衆演劇のメッカ、くるくる回るコマ劇場での美空ひばりや北島三郎の生の演歌を聞くために、地方から大型バスを仕立てて大挙して団体客がやって来たり、日本が経済復興に向かう時代に重なります。高度経済成長

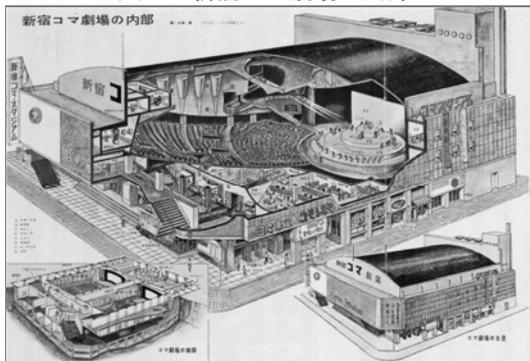
期、遠距離通勤の東京のサラリーマンにとって、新宿歌舞伎町の飲み屋街は、明日への活力再生産の赤いオアシスでした。

図6 復興計画後の歌舞伎町地区



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

図7 新宿コマ劇場の内部



資料：「新宿学」戸沼幸市編著・青柳幸人・高橋和雄・松本泰生著、紀伊國屋書店、2013

### 後半（1985～2005）

昭和末から平成初めにかけて、日本のバブル経済がピークに達し、この時、新宿3丁目の地価が日本一になりました。

日本において売春防止法が施行されたのは1958（昭和33）年ですが、新宿においては内藤新宿以来の売春街、新宿2丁目のいわゆる赤線（公娼）とゴールデン街の青線（私娼）が閉鎖されました。この時以来、性産業の波がいろいろな形で歌舞伎町に入り込んできま

した。そして経済の波動に合わせるようにコマ劇場やミラノ座のある興行街を取り囲む歌舞伎町の雑居ビル群での性風俗営業は、娯楽施設の内部へ進出し、風俗営業の形態はどぎつくなり、殺人、外国人関連の事件など犯罪が急増しました。歌舞伎町の400m×400mほどの空間に、暴力団事務所200か所、組員2,000人を数えるほどになったのです。

2000（平成12）年、歌舞伎町の治安悪化、成熟から爛熟へ、内部崩壊の兆しが現れました。

2001（平成13）年、ギリギリの性風俗ギャンブル系の入った歌舞伎町の雑居ビルで火災が起き、44人が死亡という大きな事故が起きました。奇しくもこの年、アメリカはニューヨーク、マンハッタンの世界貿易センターツインビルに、航空機による自爆テロが起きていますが、21世紀都市文明を暗示して私どもの記憶にも鮮明に残っております。

### 3. 歌舞伎町ルネッサンス-21世紀の都市の盛り場論

戦後、ユニークな都市の繁華街として出現した新宿歌舞伎町も半世紀を経て、治安の悪化、建物の劣化が表面化しました。これに対して危機感を抱いた地元一新宿区、商店街振興組合、町会、民間企業、警察、消防、関係行政機関、学識者などが集って、2005年歌舞伎町ルネッサンス協議会が立ち上げられました。

私もこれに加わっておりますが、先日、2018（平成30）年3月29日に、第12回歌舞伎町ルネッサンス協議会が開催され、ハード面、ソフト面での最近の動きが報告されました。

ハード面では2008（平成20）年のコマ劇場

閉館後、2015（平成27）年、ゴジラを建物に冠したTOHOシネマズ新宿がグランドオープン、オデロン座跡にアパホテルがオープン、そして東急文化会館ミラノ座跡に、現在仮想的にエンターテインメント施設が作られています。都市再生特別地区の指定を受けた、ライブホールや劇場を持つ本格的複合エンターテインメント施設の計画案（2022年オープン予定）が披露されました。この建築が完成すれば、興業街の中心広場、シネシティ広場を囲む新しい興業街が整うことになります。

図8 歌舞伎町シネシティ広場周辺



注1：コマ劇場跡にTOHO シネマズ新宿（2015オープン）

注2：ミラノ座跡に東急複合エンターテインメント施設（2022開館予定）

資料：新宿区資料

歌舞伎町一番街でもまちづくり協議会が設立され、当面する課題やそれへの対応が検討されています。更に新宿ゴールデン街まちづくり協議会も設立され、このまちの昭和の風情の継承と、防災性向上を両立させるための方策について、話し合いが行われています。

歌舞伎町のハード面は、築50年余を経て全体的に更新の時期に差し掛かっているのです。歌舞伎町ルネッサンス推進協議会設立の動機となった、ソフト面、治安面の悪化については、悪質な客引き対策として、現在も新宿警察署と連携して、店主たちが来街者にマイ

クで注意を呼び掛け、パトロールを行っております。

この3月の協議会に提出された新宿警察署の資料によると、

- 1 風俗営業店等の現状（平成29年12月末現在）
  - ・キャバクラ、ホストクラブ等の風俗営業 964件
  - ・クラブ等の特定遊興飲食店 13件
  - ・派遣型ファッションヘルス等の性風俗特殊営業 865件
  - ・居酒屋等の深夜酒類提供飲食店営業 2,961件
  - ・いわゆる「JK（女子高生）ビジネス」店舗 10件
- 2 風俗環境浄化対策（平成29年中）
  - (1) 悪質客引き対策
    - ・客引きの110番通報件数は年間4,000件を超える
    - ・検挙状況 83名
    - ・客引き防止パトロールの実施
  - (2) 違法風俗店の取締り
    - ・風適法違反検挙 17件
    - ・立入検査 1,628件
    - ・許可取消・営業停止 15件
    - ・指示処分 213件
  - (3) わいせつDVD販売店の摘発 4件
  - (4) 売春事犯の取締り
    - ・街娼の検挙 12名
  - (5) JKビジネス店舗の実態把握と指導取締り
  - (6) 防犯ボランティアと連携した環境美化活動
- 3 組織犯罪対策（平成29年中）
  - (1) 暴力団関係者の検挙状況
    - 住吉会28名、山口組15名、その他18名 計61名
    - ※周辺者を含めた総検挙人員は171名
  - (2) 薬物事犯の検挙状況
    - 覚せい剤、大麻、危険ドラッグ等 計229名
  - (3) 外国人の検挙状況
    - 中国人117名、ベトナム人73名、韓国人46名、その他の国籍を合わせて 計367名
- 4 今後の対応
  - 2年後の東京2020オリンピック・パラリン

ピック競技大会を見据え、来日外国人観光客らが「安心して遊べる街、歌舞伎町」をコンセプトとして、「表見的な違反」と「潜在する犯罪」に対する取締りを通じ、地域振興にも資する形の取り組みを推進していきたい。

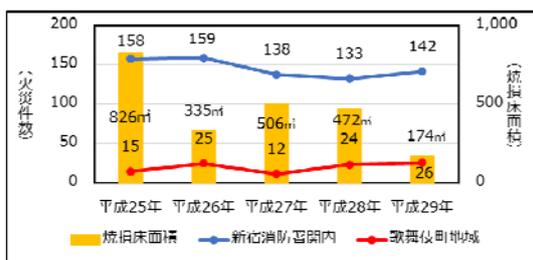
雑居ビルが密集している歌舞伎町では、安全防災面の対応が治安面と合わせて重要な課題です。

新宿消防署データによると、

## 1 災害発生状況（速報値）

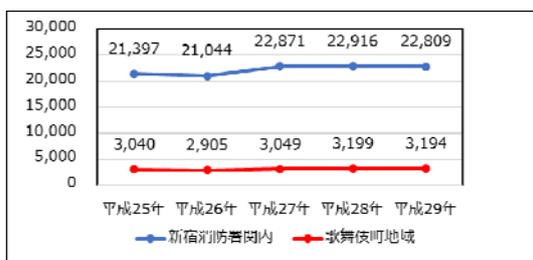
### (1) 火災

図9 火災件数等の推移



### (2) 救急

図10 出場件数の推移



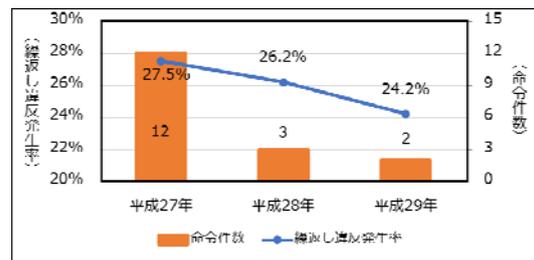
## 2 歌舞伎町地域一斉立入検査

表2 実施結果（平成29年）

建物数 (a)	254 棟
違反建物数 (b)	62 棟
違反率 (b/a)	24.4 %
違反件数	91 件
繰返し違反発生率※	24.2 %
命令件数	2 件

※繰返し違反発生率：違反建物のうち、前年に引き続き違反があった建物の割合

図11 命令件数等の推移



歌舞伎町全体の安心・安全について、新宿警察署や新宿消防署は大きな支えです。

歌舞伎町ルネッサンス協議会は、この町の文芸・文化再興（ルネッサンス）を掲げて、タウンマネジメントソフト、ハード面について、関係者、当事者が都市の動向と合わせて、不断に更新しつつ持続的に発展させようとしています。

2020年には、新宿を主会場に東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。これに合わせて、歌舞伎町を含む新宿区として、テロなどの防犯対策や、外国人向けの情報、案内表示、交通網の整備、バリアフリー化などが求められております。

そして、2030、40年に向けて、これに呼応して新宿区と東京都は、東西を分断しているJR山手線上部空間を人工地盤でつなげ、新宿駅前に自動車交通のためではない、来街者に余裕のある、人のための広場づくりをするなど、「新宿グランドターミナルの一体的再編」をめざす、新宿の拠点再整備方針を発表しています。歌舞伎町ルネッサンス計画も、これによりまた新しい展開をすることになるものと思われます。

新宿歌舞伎町は、日本、東京の戦後復興の独特な盛り場—道義的繁華街、大衆文化の拠点として一時代を築きました。歌舞伎町は、日

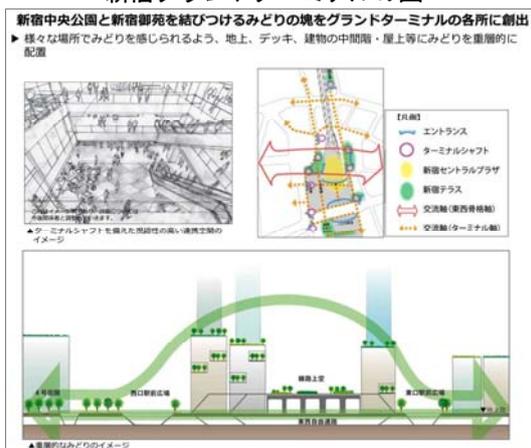
本の地方から東京に集まる男女、人々の憩の場、住居と職場の間にできた心の解放のオアシス、青春、朱夏、白秋の人々の時を包む盛り場でした。

図12 東急複合エンターテインメント施設のイメージ



資料：新宿区

図13 2040 新宿グランドターミナルの図

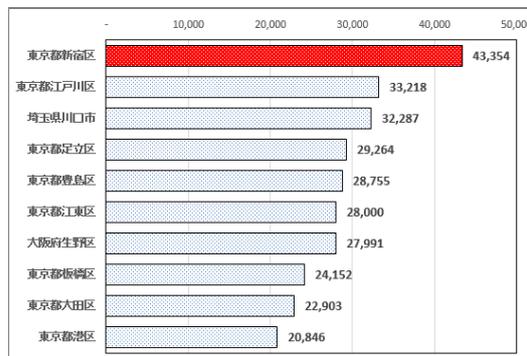


資料：新宿区

そして、21世紀の現在、老若男女スマホ片手の人々の交差する情報社会の進展の中、新宿に国際化の波が押し寄せております。この点で、歌舞伎町はこれまでも猥雑なアジア的雰囲気を持っていましたが、新たにグローバルの波、今や130ヶ国からの人々の、4万人以上の住む新宿の盛り場です。アジア系に加えて、欧米、アフリカ系の人々が住み、往来する国際的な盛り場です。グローバルな多文化共生の盛り場が、これからの21世紀、どの

ように展開して行くものか？

図14 在留外国人人数上位10自治体



注：2017年6月現在（単位：人）

資料：在留外国人統計（法務省）

この5月の連休には、歌舞伎町シネシティ広場では、連日アフリカ、アメリカ、カリブの祭りが、御当地料理の仮設の店々の中央に設えられた舞台上、黒人たちの歌、踊りで盛り上がりおりました。

写真1 シネシティ広場の賑わいと  
ゴジラのTOHOシネマズ新宿



(戸沼撮影)

写真3 ゴールデンウィークの  
シネシティ広場の賑わい



(戸沼撮影)

写真4 アフリカン・アメリカン・カリブカル  
チャーイベント、シネシティ広場にて



(戸沼撮影)

写真2 歌舞伎町ゴジラロード



(戸沼撮影)

(2018. 05. 10)